

読解問題の解答 01月4週（ネコヤナギ）

問1の答え 2

問2の答え 3

問3の答え 4

問4の答え 1

問5の答え 2

問6の答え 1

問7の答え 2

問8の答え 3

【まちがえやすい箇所の解説】

問2は、「A 渡り鳥の先頭を飛ぶ鳥は、経験のある年老いた鳥であることが多い。……×」ですが、長文の前半に、「渡り鳥は、経験のある年老いた鳥につられて飛んでいる、といわれていました」と書いてあるので、そこだけ見て○にしてしまった人も多かったようです。長文をよく読むと、そのあとに、「でも、この鳥は、必ずしもリーダーの年老いた鳥ではないことがわかってきました」と書いてあるので、×です。

また、「B 未知の場所につれていかれた若鳥は、今まで住んでいた繁殖地に戻ろうとはしない。……○」で、若鳥は、ただ逆の方向に平行に飛ぶだけで、繁殖地に戻ろうとするわけではありません。繁殖地に戻ろうとするのは、既に渡りを経験した鳥です。しかし、これはやや微妙な問題でしたので、A×B×とした人も、よく内容を読んでいたと思います。

問6は、「1 テロップの文字の誤りは、「一回こっきり」が悪く作用した例である。……○」「2 テロップの文字の誤りは、私たちが指摘しなければ、訂正もおわびもされない。……×」「3 テロップの文字の誤りは、「テレビとはそういうもの」なので、しかたがないので気にしないことだ。……×」です。

2を○にした人が多かったようです。長文には、「私たちが直接指てきしなければ、訂正もおわびもせずにできれば見すごしたいという気配すらある。」となっています。「気配がある」というだけですから、実際に「そうである」と言っているわけではないので×です。

読解問題の解答 02月4週（ネコヤナギ）

問1の答え 3

問2の答え 4

問3の答え 3

問4の答え 4

問5の答え 3

問6の答え 4

問7の答え 2

問8の答え 3

【まちがえやすい箇所の解説】

問1

A 「帰らせてもらうわ」と言って、ほんとうに帰ってしまった行為を、私は少し後悔した。……×

B 母は、変身前の「わたし」を好ましく思っている。……○
××にした人が多かったようです。

Bは、「好ましく」というはっきりした表現はありませんが、「母は、それ以来、私の表面的変化にため息をつき続けている」以下の文章から、変身前を好ましく思っていたことが推測されるということです。

問5

A 僕は、昔から新聞配達の仕事というものを尊敬していた。……×

B 父は、子供が新聞配達をしていると、自分の家が貧乏なので働かせていると思われると考えた。……○
○○とした人が多かったようです。

Bは、具体的に父の思ったことは書いてありませんが、父の「俺はお前にそんな苦勞をかけさせているのか。貧しい思いをさせているのか」という言葉から、そう推測できます。

問7

A 「飽和化」されていない市場とは、新たにその商品を買おうとする人がたくさんいる市場である。……○

B 地球環境を汚染しているのは、消費者ではなく、小さな「ちがいの」を作り出して物を売ろうとしている生産者である。……×

××にした人が多かったようです。

Aは、長文中に同じようなことは書いてありません。次の文から、内容的に考えるということです。「飽和化市場の特徴は、いままでもっていた製品から新しいものに買いかえていく需要は多いが、市場全体が成長していく力はまだ限界のところまできている、という点だ」。つまり、「飽和化していない」というのは、「まだ買う人がたくさんいる市場」ということになります。

読解問題の解答 03月4週（ヌルデ）

問1の答え 1

問2の答え 2

問3の答え 2

問4の答え 1

問5の答え 2

問6の答え 2

問7の答え 1

問8の答え 2

1～3月

小1	PDF	nane		小2	PDF	nane		小3	PDF	nane	
小4	PDF	nane		小5	PDF	nane		小6	PDF	nane	
中1	PDF	nane		中2	PDF	nane		中3	PDF	nane	
高1	PDF	nane		高2	PDF	nane		高3	PDF	nane	